

パラスポーツ支援コミュニティ（JPSSC） キックオフミーティング開催

平成 29 年 6 月 21 日(水)、東京国際フォーラムガラス棟会議室にてパラスポーツ支援コミュニティキックオフミーティングが開催された。参加者は 50 名。本コミュニティは、“ICT”と“人”の力でパラスポーツ振興を支援し、『パラスポーツを知ろう！見よう！応援しよう！』のムーブメントを興し広めていきたいという思いから設置された。

冒頭、横塚裕志会長(東京海上日動システムズ(株))から、「小さいことから始めるしかないが、JISA 会員企業に働く 35 万人が思いを持って声を上げると世の中は変えることが出来る。パラスポーツを支援することで、少しでも世の中に影響を与え、競技会場の観客を増やしたい。」と挨拶があった。



次に、小林賢也座長(東京海上日動システムズ(株))が、本コミュニティの活動について「ソフトウェアを使って何が出来るかについてアイデアソンを実施し、アイデアをもとに JISA 会員 35 万人が共有出来るポータルサイト構築し、情報発信やコミュニケーションによりパラスポーツを盛り上げて行きたい。」と説明し、ワークショップが始まった。



パラスポーツ支援をテーマとしたワールドカフェ方式で行われ、「パラリンピックが大成功したら、日本はどのように変わるか？」等、意見を交わした。参加者は、ワークショップを通じて感じた「想い」について、1枚の A4 用紙に表現した。

最後に、濱田考治委員((株)シーエーシー)より、次回、7 月 21 日(金)にアマゾンウェブサービスジャパン社で開催するアイデアソンについて、「AWS のイノベーションに関わる最新事例等について共有し、ソフトウェアの力を使ってパラスポーツの楽しさ、凄さを伝えるには、をテーマに夢を語っていきたい！」と、紹介があった。

閉会後は、参加者が集まり集合写真を撮影するなど交流を深めた。

(溝尾)